

5 利用時のルール

5.1 標準生活時間

利用団体が円滑に生活や活動ができるように次の表のように「標準生活時間」を定めています。この時間を基準に計画を立ててください。

時刻	活動内容	留意事項
6:30	起床時刻	○起床時刻よりも早く活動する場合は、事前にご相談ください。
6:50-7:05	クリーンタイム	○本館の共用部分の清掃をお願いします。→ 5.1(2) ○清掃場所は団体毎に予め指定します。
7:15-7:30	朝のつどい	○かんぽラジオ体操広場(荒天時プレイホール)で実施します。 ○一日のはじめとして生活のリズムを作ります。→ 5.1(1)
7:30-9:00	宿泊棟清掃 退所準備	○宿泊棟の清掃を行ってください。→ 5.2.3
7:30-9:00	朝食	○レストランでの食事時間は団体毎に予め指定します。→ 5.2.5
8:45-9:30	退所点検	○退所当日の団体は、職員が宿泊棟の点検を行います。 利用者は点検に立ち合い、指摘に対応してください。 ○点検開始時刻は団体毎に予め指定します。
9:30-12:30	午前の活動	○活動後は利用場所を清掃・整頓してください。→ 5.2.1~2
11:30-13:30	昼食	○レストランでの食事時間は団体毎に予め指定します。→ 5.2.5
13:30-16:30	午後の活動	○活動後は利用場所を清掃・整頓してください。→ 5.2.1~2
17:00-17:15	夕べのつどい	○かんぽラジオ体操広場(荒天時プレイホール)で実施します。 ○団体同士の交流を図ることを目的としています。→ 5.1(1)
17:15-19:30	夕食	○レストランでの食事時間は団体毎に予め指定します。→ 5.2.5
17:15-22:00	入浴	○入浴時間は団体毎に予め指定します。→ 5.2.4
18:00-21:50	夜の活動	○活動後は利用場所を清掃・整頓してください。→ 5.2.1~2 ○既に就寝している団体もいますので、宿泊棟付近では静かに過ごしてください。
22:00	消灯時刻	○警備員が巡回し、扉の施錠や廊下等の消灯を行います。 ○この時刻以降は宿泊棟から外出しないでください。

標準生活時間に関する補足事項

(1) 朝のつどい・タベのつどい

基本的な生活習慣を身に付けるとともに、利用者同士の交流を図るために、「朝のつどい」「タベのつどい」を実施しています。

朝のつどい	タベのつどい
(7:15～7:30 目安) ① 国旗・所旗の掲揚 ② ラジオ体操 ③ 職員からの諸連絡	(17:00～17:15 目安) ① 国旗・所旗の降納 ② 団体紹介あいさつ ③ 職員からの諸連絡 ※下記期間は実施無し 7/1～9/30、12/1～2/28



朝のつどいの風景

- ・野外炊飯等活動中の団体を除き、すべての団体の参加を原則必須としています。
- ・実施場所は「かんぼラジオ体操広場」とし、雨天時等は「プレイホール」で実施します。
- ・司会進行係(1名)、旗係(4名)を、調整プログラムの備考欄で確認の上、係に選出された方は、**開始10分前に集合**し、事前説明を受けてください。
- ・「タベのつどい」での団体紹介の内容は任意としますが、あらかじめ担当者および内容を準備しておいてください。
- ・**7/1～9/30の期間は、熱中症防止のため、タベのつどいは実施しません。**

(2) クリーンタイム

6:50～7:05 までの 15 分間、本館の共用部分の清掃協力をお願いしています。

- ・清掃区域は次頁のとおりです。担当区域は団体ごとに事前に割振りします(各箇所目安人数:4人)。時間になりましたら、随時清掃を開始してください。
- ・清掃に使用する用具は、指定の清掃用具入れより使用してください。
- ・清掃で発生したゴミは、入所手続きの際にお配りしたゴミ袋に入れてください。ゴミ袋は、朝のつどいの後、または退所点検の際に回収します。

クリーンタイム区域図

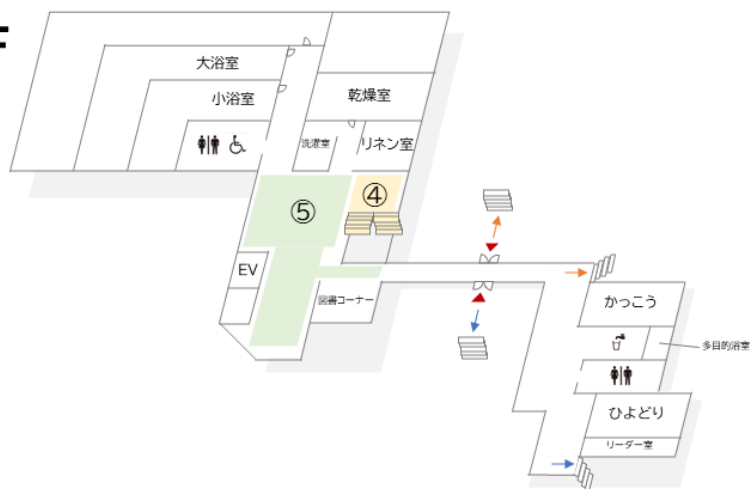
4F



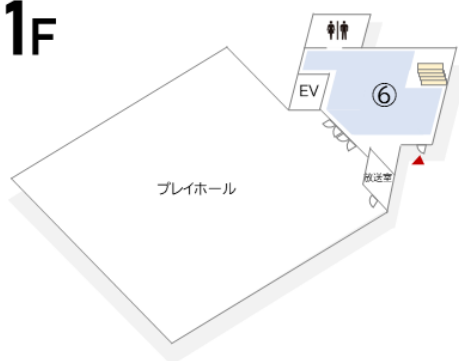
3F



2F



1F



No.	区域名	清掃用具置き場
1	4階廊下・3～4階階段	ラーニングルーム1・2・3
2	玄関ホール	ラーニングルーム4
3	レインボーホール	レインボーホール
4	1～3階階段	レインボーホール
5	リネン室前廊下	リネン室前
6	プレイホール前廊下	プレイホール前

5.2 施設の使い方

当施設は、体験活動とおした青少年の健全育成や青少年教育の振興を図ることを目的に設置されています。利用の際は、当施設が定める利用ルールや公共マナーの順守、設備・備品等の丁寧な取り扱いをお願いします。

施設利用オリエンテーションについて

当施設では、研修生等に向けた「入所オリエンテーション」(シーツの使い方や生活の仕方等の説明)は実施していません。

あらかじめ本手引きや当施設が作成した「施設利用に関する動画」を視聴し、施設の使い方について確認及び指導をお願いします。動画は研修生も気軽に視聴いただけるようになっていきますので、事前指導等にぜひご活用ください。



動画リンク
(YouTube)

5.2.1 屋内研修施設

<共通事項>

- ・研修施設内に設置してある備品は自由に利用することができます。事務室で貸し出すことができる物品もあります(2.3 参照)。
- ・**使用後は清掃を行い、物品をもとの位置に戻してください。**窓を閉め、電灯やエアコンのスイッチを切ってください。
- ・事前に割り当てられていない施設を当日利用したい場合は事務室にご相談ください。

<各施設>

(1) 本館ラーニングルーム

- ・使用開始前に事務室で「**使用証**」を受け取り、入口に掲示してください。
- ・使用終了後は「使用証」を事務室に返却してください。

(2) プレイホール

- ・体育館用の室内履きを着用してください。

(3) 別館(ディスカバリーハウス、スタードーム、エクспанションハウス)

- ・通常は建物入口が施錠されているため、使用開始前に事務室で鍵を受け取ってください。
- ・使用終了後は鍵を事務室に返却してください。

5.2.2 屋外研修施設

- ・**自然環境(水、土壌、地形、動植物等)は自然の家の重要な教育資源です。**保全にご協力ください。
- ・使用後は清掃を行い、物品をもとの位置に戻すとともに、食べ残しやごみ、燃え残った薪を確実に処理してください。
- ・事前に割り当てられていない施設を当日利用したい場合は事務室にご相談ください。

5.2.3 宿泊施設

(1) 寝具について

〈寝具の種類〉

※夏季(6～9月)は、③の寝具はありません。



- ← ①枕
- ← ②羽毛布団(かけ布団)
- ← ③二重毛布(かけ毛布) ※6～9月設置なし
- ← ④敷きマットレス(敷き布団)

〈寝具の使い方・返却の仕方〉



↑シーツとシーツの間で寝ます。

寝具を使用する場合は、寝具の汚損防止のため、**必ずシーツと枕カバーを使用してください。**

故意による汚損が発覚した場合は、別途クリーニング代を請求させていただくことがありますので、予めご了承ください。

左の写真のように、ベッドメイキングを行い、シーツとシーツの間に寝ます。



↑シーツと枕カバーに分けて返却してください。

寝具使用後は、シーツと枕カバーを外し、**それぞれに分けて、リネン室の返却カゴにご返却ください。**



＜布団の敷き方の詳細＞

〈寝具のたたみ方〉



←寝具は**はしごの反対側**に置きます→



はしごの向きに、写真のように**折り目を揃えて置きます**。

はしごが反対側にある場合は、寝具の向きも逆(鏡写し)になります。

【④敷きマットレス(敷き布団)のたたみ方】



【③二重毛布(かけ毛布)のたたみ方】 ※④と同様に長辺部分を**3回**折ります。



柄部分を下にして

【②羽毛布団(かけ布団)のたたみ方】 ※長辺部分を**2回**折ります



【引率者へのお願い】

退所点検時間短縮のため、退所点検を実施するまでの間に、必ず**引率者の最終確認**をお願いいたします。

引率者による確認後、自然の家職員による退所点検を行います。



↑布団のたたみ方の詳細

(2) 清掃について

活動計画表の中に、「清掃」の時間を設けてください。退所点検の時間(原則9時)までに、以下の対応をお願いいたします。清掃用具は各宿泊室内または、廊下に備え付けています。

- | |
|--------------------------------------|
| ①シーツをリネン室の回収ボックスへ持っていく →5.2.3(1) |
| ②布団を正確にたたむ →5.2.3(1) |
| ③使用した場所(宿泊室・廊下・トイレ・洗面所 等)の清掃を行う |
| ★二段ベッドになっている宿泊室は、ベッド下の床のゴミも確認してください。 |
| ★トイレはサニタリーボックス内のゴミは退所点検時に回収します。 |

活動に使用した場所(ラーニングルーム、プレイホール 等)は、使用后、備付の清掃用具を使用し、清掃にご協力をお願いいたします。

(3) 空調について

運転は判断基準及びご要望により、運転を開始します(常時運転ではありません)。集中管理のものと個別管理のものがあるため、集中管理の空調をご利用の際は事務室へご連絡ください。

集中管理:	宿泊室ロτζ A、ロτζ B 研修室ラーニングルーム1~4
個別管理:	宿泊室ドリーム A、ドリーム B 研修室ラーニングルーム5~10 ディスカバリーハウス展示室・レクリエーション室

運転の判断基準等は、以下の通りです。

冷房の使用条件	暖房の使用条件
・原則として、外気温が 28℃以上	・原則として、外気温 10℃以下
冷房の使用可能時間	暖房の使用可能時間
・研修室:原則として、 8:30~22:00まで	・研修室:原則として、 8:30~22:00まで
・宿泊室:原則として、 19:00~3:00まで	・宿泊室:原則として、 20:00~3:00まで

※空調の運転基準を満たさない場合は、宿泊室及び研修室の扇風機を活用ください。

(4) 貴重品・遺失物について

- ・貴重品の管理は、各自・各団体でお願いします。
- ・玄関ホール横の廊下にコインロッカー(100 円硬貨返却式)がありますので活用ください。
- ・利用当日の忘れ物や拾得物は、玄関ホール横の「忘れ物置き場」にて保管します。その後、当施設事務室で 1 か月保管し、それを経過した場合は、処分させていただきます。
- ※ 飲食物等は、腐敗の恐れがあるため、早期に処分させていただきます。
- ・後日に、遺失物等が発見された場合は、取りにお越しいただくか、着払いでの発送とします。



〈忘れ物置き場〉

5.2.4 入浴施設

(1) 利用可能な時間帯

17:15～22:00(研修生)／ 22:00～22:50(引率者のみ可)

※ 実際のご利用においては、団体ごとに入浴時間を指定させていただきます。

上記時間内で、自由に利用いただけるものではありません。

(2) 確認事項

- ・シャンプー、リンス、ボディーソープ、石鹸等の備え付けはありません(要持参)。
 - ・当日の利用者の男女比等で、男女の浴室が異なります。入口の表示を確認して入室してください。
 - ・各団体の活動時間や内容、混雑状況等によっては、複数団体での利用をお願いします。
 - ・閑散期や極端に利用人数が少ない場合は、節水や省エネ等 SDGsの取組として、小浴室のみの提供とさせていただきます。
 - ・事情により、共同浴室を利用できない場合は、多目的浴室(ドリーム A 棟内)を利用することができます。事務室にご相談ください。
 - ※ご利用の際は、給湯器のスイッチ(家庭用と同じ使用方法)を ON にしてください。
 - ・浴室に備え付けのドライヤーがあります(大浴室に4台、小浴室に3台)。ドライヤーを使用されたい場合はそちらをお使いください。ご持参されたドライヤーをご利用の場合、各宿泊室(2階構造の宿泊室は、1階・2階それぞれ)の許容電力量が2000W であることから、複数台つなぐとブレーカーが落ちる原因にもなりますのでご注意ください。(1台を交代でお使いいただきますようお願いいたします。)
 - ・多目的浴室に入浴介助用のシャワー用チェア 2 台、マット2つを常備しております。
- 必要に応じてお使いください。

【引率者へのお願い】

- ① 体を洗ってから浴槽に入る・タオルを湯舟につけない・給水口をふさがない・体を拭いて脱衣場にあがることを指導ください。
- ② 割り当ての時間が終了する際に、忘れ物がないか・腰掛け等が整頓されているか・脱衣場の床が水浸しになっていないか・シャワーやカランの水を出しっぱなしにしていないかを確認ください。
- ③ 浴室使用後に忘れ物がないか確認してください。

5.2.5 レストラン

(1) 営業時間(事前に食事注文がある場合のみ営業)

朝食 7:30～9:00 / 昼食 11:30～13:30 / 夕食 17:15～19:30

※ 実際のご利用においては、団体ごとに食事時間を指定させていただきます。

営業時間内で自由に食事をとっていただけるものではありません。

(2) ご利用にあたって

- ① 予め、靴の泥は外で落としてください。
- ② 手荷物(リュックや水筒等)は持ち込まないでください。
- ③ 手洗い・手指消毒をお願いします。
- ④ レーンから食事を盛り付け、一旦テーブルにおいてください。その後、ご飯・飲み物・カウンター提供の料理をお取りください。

⑤ 混雑が予想される場合は、使用するテーブルを指定させていただく場合がございます。

⑥ 食器返却のルールにご協力ください。

- ・スプーン、箸を指定場所に返却
- ・紙ナフキンやビニールは備え付けのゴミ箱へ
- ・食べ残し、果物の皮等の生ゴミのみを洗浄場所へ
- ・食器は洗浄後、洗浄プールに
(食器が割れるため、投げ込み禁止)



<食器返却口>

⑦ 食事後は、テーブルを拭き、椅子を元に戻します。

⑧ 食事・飲み物の持ち帰り、持ち出しは禁止します。

⑨ レストラン内で嘔吐した場合は、レストラン職員または自然の家職員へお声掛けください。

※他団体も含め、**全体の食事注文数が20食未満の場合、ビュッフェ形式ではなく、盛り付け食による提供**とさせていただきます。

※二次調理用にミキサーとフードプロセッサーの貸出ができます。ご希望の際はレストラン職員にお声掛けください。

(3) 食物アレルギーをお持ちの方へ

食物アレルギーをお持ちの方は、「食物アレルギー事前確認票」を3週間前までにご提出ください。

また、代替食の提供がある場合は、引率者及び本人との確認を行いますので、必ずレストラン職員にお声掛けください。

(4) 配膳時における食事の個数制限について

おかわりを考慮し、十分な量を調理していますが、最初に特定の食事を多量に取られると同じ団体であっても食事が行き渡らないことが散見されます。(例: 児童10人がコロッケを10枚ずつ取ってしまい、後ろに並ぶ児童分が足りず、不足分を揚げるのに15分要し、結局食べることができなかった。)

そのため場合によっては、**最初は「1人につき〇個まで」といったように制限**をさせていただきます。行き渡った後のおかわりは可能です。

(5) 混食について

全てレストランでの注文食材にするか、全て持ち込み食材にするかを選択してください。

レストラン注文食材 と 持込食材(スイカ割り等のフルーツも含む)を混在した状態で調理する組合せは、万が一、食中毒が起こった場合、原因の特定ができないためご遠慮ください。

食材の持込については、保存用の冷蔵庫を用意しておりませんので、各自で食材の管理・調達をお願いします。

(6) 水筒への給水について

予め、水筒を空にし、すすいでください(洗面所や手洗い場で済ませておきます)。

レストラン出口から、レストランに入り、各自で補充・給水してください。(給水時間: **6:30~19:30**)

※ 食事のタイミングごとに補充・給水する場合、レストラン(食事レーン)に並ぶ前に、レストラン出口にある水筒置き場に水筒を置いてください。



<水筒置き場>



<お茶・冷水補充場所>

5.2.6 売店

・営業時間は、**9:00～17:00** です。入所手続き後に、以下のことを売店職員とご確認ください。

①利用期間中の食事注文数

②施設使用料や食事料金の支払い方法

・夜間の活動に必要な教材等を売店で受け取る必要がある場合は、必ず、営業時間内にお済ませください。(例:キャンプファイヤーの灯油、クラフト教材)

〈キャンプファイヤーの薪置き場について〉

第1キャンプファイヤー場： 食堂下の薪置き場	第2 キャンプファイヤー場： フリースペース
	

※各薪置き場から、薪を運び準備をお願いします。

※キャンプファイヤーで使用した灯油の容器は、事務室へ返却ください。

5.3 ごみの処理

基本的に、ゴミは持ち帰りとしています。なお、レストランに注文した野外炊飯の食材ゴミに限り、所定の場所へ捨てる事が可能です。その際のゴミ袋は、食材が入っていた袋とします。

売店(自販機含む)・レストランで購入したものから生じたゴミ	
ジュースの缶・瓶	・自販機横の「空き缶・空き瓶」入れに回収
ペットボトル	・ラベルとキャップ:「燃えるゴミ」入れに回収 ・ボトル:「ペットボトル」入れに回収
弁当の容器や生ゴミ ※ 持参弁当は除く	・食材受け取り時に配布される指定袋に回収 (所定のゴミ置き場へ)
野外炊飯の食材の生ゴミ・燃えるゴミ (ビニール・トレー・アルミホイル含む)	
持ち込みにより生じたゴミ	
弁当の容器や生ゴミ	・持ち帰り ・指定袋を購入の上、所定のゴミ置き場へ
食材持ち込みによる野外炊飯での生ゴミ・燃えるゴミ	
ジュースの缶・瓶	・持ち帰り ※ 自販機横の「空き缶・空き瓶」「ペットボトル」 入れに入れないこと。
ペットボトル	
トイレの汚物入れ(サニタリーボックス)	・自然の家が回収
その他の不燃ごみ(キャンプファイヤーのトーチに使用した針金等)	・持ち帰り
クリーンタイム・奉仕活動で拾ったゴミ	
各種ゴミ	・自然の家が回収

※ 指定袋:筑前町指定の事業所用ゴミ袋(筑前町指定の一般ゴミ袋とは異なります。)

小袋(55 リットル)120 円/枚

大袋(90 リットル)240 円/枚

5.4 飲酒・喫煙

・許可・指定された場所・時間以外での飲酒は禁止です。飲酒を伴う懇親会の実施を希望される場合は申請書の提出が必要です。詳細はお問い合わせください。

・飲酒による他団体への迷惑行為や施設・備品の汚損や破損があった場合は、その後の利用をお断りすることがあります。

・『健康増進法』及び『山林火災防止』のため、屋外であっても敷地内は全面禁煙です。

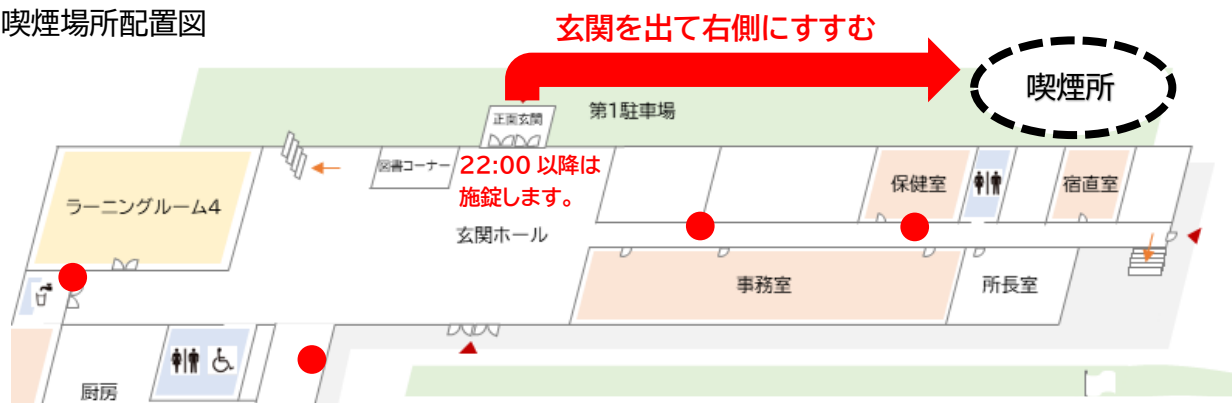
(加熱式たばこ、電子タバコ含む)

・施設内の喫煙は下記の場所に指定しています(加熱式タバコ、電子タバコも含む)。

・また、所定の喫煙場所以外での喫煙があった場合は、飲酒同様に、その後の利用をお断りすることがあります。

・消灯 22:00～翌 6:30 までは、玄関を施錠いたしますので、喫煙目的含め玄関からの出入りはご遠慮ください。

※喫煙場所配置図



● : 消火器

5.5 駐車場

・玄関前の「第1駐車場」、施設入り口すぐ左側の「第2駐車場」をご利用ください。

・その際、白線内での駐車に留意してください。

第1駐車場 普通車約40台 大型車(バス等)約4台

第2駐車場 普通車約35台 大型車(バス等)約4台

※ バスの止め置きについては、原則第2駐車場をご利用いただきます。

・2輪バイクは、第1駐車場の所定範囲に駐車してください。

・駐車場が不足する場合がありますので、可能な限り、乗り合わせでの来所をお願いします。

・駐車場及び敷地内での事故等については、当施設は責任を負いかねます。



<第1駐車場>



<第2駐車場>